

Date Communication 2003年6月23日

## ネットエイジ

### メールングリスト管理ソフトを 来月28日からダウンロード販売

#### システムの管理 者の業務軽減 ブラウザを採用

ネットエイジ(東京都渋谷区 西川瀬社長)は企業・団体を対象にしたメールングリスト(ML)管理ソフト「mailpod(メルポッド)」を開発し、七月二十八日からダウンロード販売を開始する。技術は、現在GMOメディアアンドソリューションズ(東京都渋谷区、廣末紀之社

長)のもとでサービス提供している無料メールングリストサービス「フリーML」の開発経験を生かした。同ソフトは、企業内のサーバーにダウンロードして利用する。メールに広告が入ったり、情報の機密性に不安な無料サービスを敬遠しがちな企業ニーズを満たす。データベースソフトなど、MLに必要な機能がすべて入ったオールインワンパッケージなので導入が簡単。データベース管理システムはSRA(東京都豊島区、鹿島亨社長)と提携し、「Power Gres/Postgres QLL」を採用した。従来、企業内MLを独自に開発する場合が多く、システム管理者の負担が大きかった。

た。新製品は、使い慣れたブラウザを採用することで、システム管理者だけでなく利用者自身がMLの作成、登録、変更などの管理ができる。これにより、システム管理者の業務を軽減できるだけでなく、投稿されたメールメッセージの高速検索やブラウザ画面でのポリシー設定、管理職以上の独自機能を持たせたことで、企業内における情報の交換・共有・蓄積・検索などを容易に実現できるようになる。同社はMLの活用方法として、プロジェクトグループな

どの参加者限定型、人材募集やカスタマーサポート窓口としての投稿型、全社的なスロガンや公開型アンケート募集などのオープン型などを挙げている。サーバーライセンスはリナックス版が三万八千円、ウィンドウズ版が五万八千円、年間クライアントライセンスはリナックス版が五万円(三十ユーザまで)、ウィンドウズ版が五万四千円(同)から翌年以降は年間クライアントライセンス料だけで更新できる。また、十日から同製品の無料パブリックベータ版の評価ユーザーを募集しており、一カ月のテスト期間でアンケートなどに答えると、初年度クライアントライセンスが無料になる。初年度は千五百本の出荷で二億五千万円の売上げを目標とする。

お問い合わせは:

株式会社ネットエイジ

150-0044 東京都渋谷区円山町23-2 アレトウーサ渋谷3F

TEL: 03 (5459) 2255 FAX: 03 (5459) 3789 E-mail: info@netage.co.jp